



1月 サンコー未来★夢通信

http://www.sankobussan.co.jp 2015・1 新春号 vol 22



チャレンジ 25



全員で結果を創る
大樹の経営実践部隊

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は沢山のご支援・ご援助を賜りまして誠にありがとうございました。

弊社を代表しまして、ご支援・ご援助を賜りました全ての皆様に感謝・御礼申し上げます。皆様もご存知の通り、昨年はアベノミクス効果で株高・円安が急速に進み、近年にない状況で様々な商品の値上げラッシュが発生しました。多くを海外からの輸入に頼る日本経済が大きく影響を受ける2014年であったと思います。そのような外部環境の中、弊社は昨年一年間「断らないファーストコールカンパニーを指そう」と言うスローガンの下、お客様と仕入先様との橋渡し役として業界に情報と商品を提供し続けてまいりました。そして今年も昨年引き続き、お客様へ感動情報をフレゼント出来る機会を得られたことに、弊社一同心より感謝しております。今年もその思いを受け継ぎ、昨年よりも更に、お客様へ感動をフレゼント出来る会社となるよう努力し続けてまいります。

昨年末には衆議院選挙がありました。選挙で選ばれた国会議員の方々に、より良い国創りを託すことと同じく、弊社はお客様や仕入先様より情報と商品の安定流通を託されたことと自覚し、業界貢献を実践してまいります。その為にも昨年同様「断らない」をキーワードにしつつ、本年は「新しい商品、求められる情報、安心できるサービスをお客様に届けよう」をスローガンに実践活動を積み重ね、昨年以上にファーストコールを頂ける会社として自立的に活動していく覚悟です。最後になりましたが、昨年以上の沢山のご支援・ご援助を賜りますよう、本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



代表取締役社長 細川 康二

新年祝賀式並びに第四十一期目標発表会



「考える力を身につける」平成二十七年一月十七日『平成二十七年サンコー物産(株)新年祝賀式並びに第四十一期目標発表会』

司会進行

一、理念体系の唱和並びに社歌の斉唱

一、開会宣言

一、新年を迎えるにあたり 年頭の挨拶

一、辞令交付

一、表彰

一、優良商工従業員表彰

一、二〇一五年スローガン賞

一、ベストパフォーマンス賞

一、少数精鋭努力賞

一、年間無事故無災害賞

一、特定商品販売貢献賞

一、最優秀社員賞

一、第四十一期の目標と素案の説明

一、第四十一期売上・粗利・経費目標の発表

一、第四十一期目標達成に向けて

一、平成二十七年3S活動の取り組みについて

一、四十周年事業と社史制作についての考え方

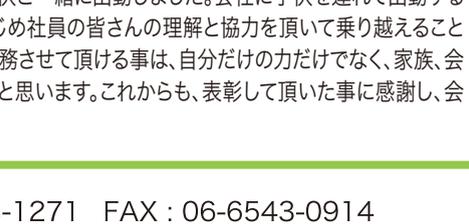
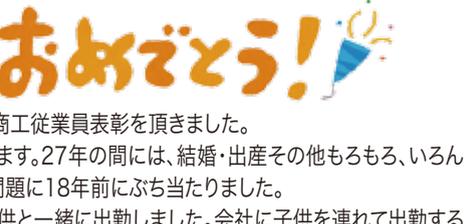
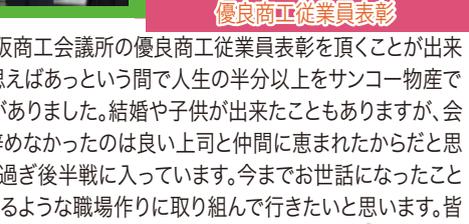
一、全体の講評

一、閉会宣言

一、代表取締役社長 細川 康二

一、代表取締役社長 細川 康二

一、代表取締役社長 細川 康二



関西営業所 所長 亀野 弘一

優良商工従業員表彰

サンコー物産へ入社して27年がたちました。今回大阪商工会議所の優良商工従業員表彰を頂くことが出来ました。大変嬉しく思います。有難う御座いました。今思えばあつという間で人生の半分以上をサンコー物産でお世話になっていることとなります。今まで色々な事がありました。結婚や子供が出来たこともありますが、会社を辞めようと思ったことも正直ありました。しかし辞めなかったのは良い上司と仲間恵まれたからだと思えます。サンコー物産にお世話になれる期間も半分を過ぎ後半戦に入っています。今までお世話になったこと以上にお返し出来るように、また後輩たちが飛躍出来るような職場作りに取り組んで行きたいと思えます。皆様に感謝致します。有難う御座いました。

本社経理 山川 美恵

平成26年11月11日に、大阪商工会議所主催の優良商工従業員表彰を頂きました。入社したのは、昭和63年4月1日なので、27年になります。27年の間には、結婚・出産その他もろもろ、いろいろなことがありました。国会でも議論されている保育所問題に18年前にぶち当たりました。保育所に入ることが出来ず、幼稚園に入るまで毎日子供と一緒に出勤しました。会社に子供を連れて出勤するなんて、その当時考えられない事でしたが、会長をはじめ社員の皆さんの理解と協力を頂いて乗り越えることが出来ました。男性とは違って、女性でこれほど長く勤務させて頂ける事は、自分だけの力だけでなく、家族、会社の理解、社員の方々の協力なくして実現しなかったと思えます。これからも、表彰して頂いた事に感謝し、会社に貢献出来るよう頑張ります。



おめでとう!

関西営業所 課長 平岩 健二

今年も例年通り、新年祝賀式を執り行う事が出来ました。

今年も例年通り、第四十一期目標発表を行いました。皆さん大きな声で発表し、今年も「羊」いっぱい良い年に成る様な予感がしました。3S報告会では通常の活動報告とは別に、いざという時の為の『普通救命講習』を行いました。応急手当の必要性として、止血法・胸骨圧迫・人口呼吸、AEDの使い方まで、皆さん熱心に取組んでいました。

また、皆様にご心配をいただきました。平岩 健二



サンコー物産株式会社 大阪市西区南堀江 4-33-29 TEL : 06-6533-1271 FAX : 06-6543-0914

経営理念 私たちは、住環境資材を通じてお客様へのお役立ちと地域社会に貢献します。私たちは、お客様に優れた品質の商品・サービスを提供し、より豊かな暮らしを応援することで、地域社会のパートナーになることを目指します。

教育の本旨は、

「人の上に立てて人を治るの道を学ぶに非ず、又人の下に立てて人に治めらるるの道を学ぶに非ず」と書かれています。

要は、常に勉学に励み、その教えは次の世代（他の人）に教え伝えることです。私はこの教えに従って三つの理念を確立し、多くの人々に賛同を得て、世の中に広めていく活動を行いたいと願い、次の実践の活動を行っています。

一、半学半教は、共に学び共に教え合う理念。
 二、挨拶

挨拶は人より先に、人の言葉使いはその人の品格を表す。

三、お掃除
 一点を磨く、皆の心を明るくする、思いやりと敬う心を育てる、自分に思わぬ気づきと学びを教えてください。

大きな目標は、この三項目を定め、幅広い活動の中で、恵まれない子供達への支援、中小企業の円滑な事業承継を支援、こんなことを目標として実践活動を行っています。

一例の紹介 平成二十六年十一月二十五日
 関西大学理事・佐藤弘一様をお招きして「掃除で人生が救われました」と題して九十分の実践講話を頂きました。参加者は約六十名。会場はエートス・ステーションで盛況に行われました。



3年目に突入した自立研究委員会。4人の頼もしい委員長たちをご紹介します！

関東営業所 越智 正和

目標達成に向けて日々行動していくことが自立研究の目的です。目標をつくっただけで満足してはいけません。みんなの協力で得た大きな成果を、みんなで共有し合える委員会にしましょう！

中部営業所 和木 健二

自立研究委員会も今年で3年目を迎える事となりました。せっかく送って頂いている皆様からのアドバイスや進捗もまとめて配信することからような状態でした。今年はもう少し踏み込んで活動していきます。

関西営業所 海老 正紀

もう1年自立研究委員会の委員長の継続との事ですが、とにかく自分の決めた目標が売上にかからめられるように達成できるよう努力していき又委員会メンバーも同じく達成できるようみんなでがんばっていきたいと思います。

九州営業所 川崎 光隆

私は昨年、一昨年と自立研究委員長を務めさせていただきました。しかしながら、委員長として振り返ると、力不足な点が多かったと思います。三年目の今年は、今まで培った経験を活かして頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



平成26年12月6日(土曜日)サンコー物産(和歌山工場)にて3S活動清掃を実施しました。細川会長を初め、各営業所の所長の皆さまに協力をしていただきました。協力して頂いた営業所名(関西営業所) (関東営業所) (九州営業所) (中部営業所) 朝7時から清掃内容と準備をし8時に清掃作業を開始しました。清掃場所は工場裏及び工場前の清掃を中心に作業を行い、工場裏に付いてはここ数年にわたり放置状態の物もあり中には10年以上前の物もありました。工場の方でも中々手を付ける時間もなくなるとい草刈で終わってしまう事が現状でした。工場前の木製パレットで使用出来ない物も多くあり現在の工場では付近の住民の関係でなかなか焼却もできず、使用できないパレットが放置状態でした。作業開始からは工場も全員参加しスコップ、ホウキ、ボール、ハンマーに電気ノコギリまでを持ち入りもくもくと作業を行いました。清掃作業は楽な様にも思えますがかなり重労働でコンテナバック7袋と木クズが4パレットとなり量的にもかなりの量を集めて頂きました。今回の清掃でこの時まで放置してきた事を後悔し、今後は汚さない散らかさない事を胸に置き綺麗なままの工場を維持して行きたいと思えます。朝7時から10時までの3時間、寒い中3S活動(清掃)に協力して頂き工場も綺麗になり本当にありがとうございます。



和歌山工場 3S活動

和歌山工場 片岡 眞次



編集後記
 本社総務部

旧年中は格別の御厚情を賜り、深く感謝申し上げます。今回の新春号ですが、私どもの諸事情で少し遅めの発行となりました。申し訳ない、申し訳ございません。無理をお願いしたにもかかわらず、快く記事を書いてくださいました方には、心より感謝致します。そして榎田くん、元気になって本当に良かったね。本年が皆様にとつて、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。



新しい年を迎え、最初に行うお茶会のことを「初釜」といいます。炉に今年初めて炭をおこし、釜に湯を沸かしてお茶を点して、新春を祝います。そして、お菓子には花びら餅をいただきます。花びら餅とは、やわらかいお餅に、京都のお雑煮に見立てた白味噌のあんをこぼろと共にお餅で包んであるお菓子です。初めてお話を伺った時は、お菓子なのに白味噌？ごほう？とびっくりしました。花びら餅の歴史は古く、平安時代の新年行事「歯固めの儀式」を簡略化したもので、六百年にわたり宮中のおせち料理のひとつと考えられているそうです。裏千家の初釜のお菓子として、明治の頃から用いられているそうです。今年も一年、楽しくお稽古が出来ますように。

初釜

本社総理 津上 勝代